



葉梨郷

# 文化財めぐり

## 駿河今川の里 葉梨郷

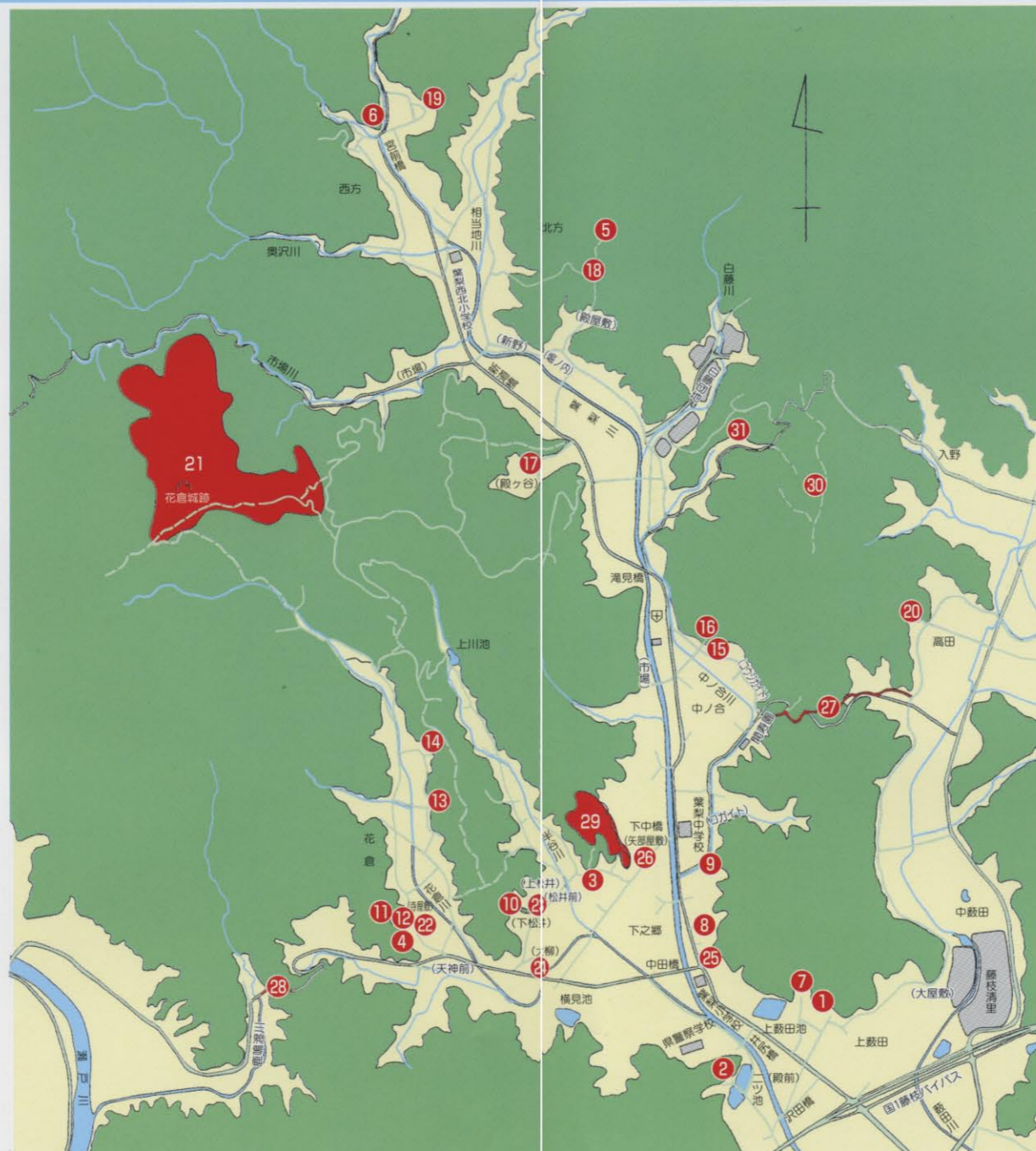
藤枝市郷土博物館  
☎054 (645) 1100  
志太郡衙資料館  
☎054 (646) 6525  
史跡田中城下屋敷  
☎054 (644) 3345



花倉城跡

葉梨地域は、市内北東部を占める山間地域で、上大沢に源を発して志太平野へと流れ込む葉梨川を中心に東西両側には海拔160~300mの山塊が広がっています。そして、この葉梨川流域に広がる谷間地には、今川範国を初代とする駿河今川氏ゆかりの神社、寺院などを中心に多数の文化財が点在しています。

- ① **白山神社** 加賀国から勧請されたと伝えられる神社です。
- ② **桜宮神社** 古くは蔵王権現と呼ばれ、明治8年に改称。
- ③ **貴船神社** 享禄3年(1530年)社殿再建と伝えられ、明治12年に横見舟山の浅間神社、衣原の楠神社、中田の諏訪神社の3社が合祀され現在に至っています。
- ④ **花倉八幡神社** 今川範氏が花倉の地に居館を構えた際に守神として西方の八幡を遷宮したと伝えられ、「弓はじめ」の祭礼が毎年2月に行なわれています。
- ⑤ **葉梨神社** 古くは橘神社、牛頭天王社と呼ばれていました。
- ⑥ **西方八幡神社** 天喜元年(1053年)源義家の奥州征伐に際して豊前国の宇佐八幡大神を勧請したと伝えられています。
- ⑦ **利勝院** 山号を修福山と称す曹洞宗の寺院。
- ⑧ **桂雲寺址** 明治初年に廃寺。
- ⑨ **竜門寺址** 旧彦坂家付近にあったと伝えられています。
- ⑩ **長慶寺** 今川泰範が嘉慶年間(元中年間 1387~1388年)に開基し、後に雪斎長老が中興した臨済宗妙心寺派の寺院で、泰範と雪斎長老の菩提寺となっています。市の史跡指定を受けた泰範の五輪塔と雪斎長老の無縫塔を拝観することができます。
- ⑪ **徧照寺** 徧照光寺を前身とする曹洞宗の寺院。
- ⑫ **徧照光寺址** 京都・泉涌寺の末寺で真言律宗の寺でした。今川氏親の二男であり花倉の乱の首謀者である恵探(良真)や象耳泉舜など今川氏一族が住職となっていました。永禄13年、武田氏の駿河侵攻の際に寺は焼かれ、廃寺になったと伝えられます。
- ⑬ **補陀洛寺** 山号を普門山と称す曹洞宗の寺院。
- ⑭ **醫福寺址** 元龜2年(1571年)に開創された曹洞宗の寺院でしたが、戦後徧照寺に合併され廃寺となりました。



( ) 内は現在残っている今川氏の居館や家臣団の屋敷の所在を想定させる小字名



(左) 今川泰範の五輪塔  
(右) 雪斎長老の無縫塔

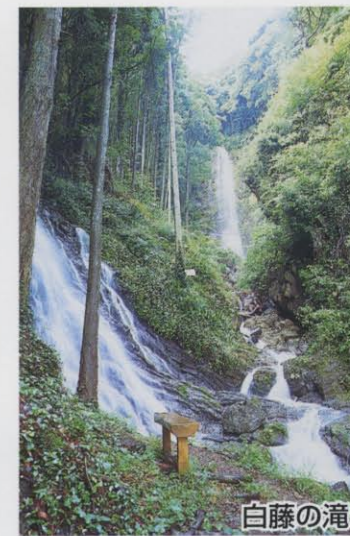
- ⑮ **安養寺址** 今川貞世の曾孫範将の菩提寺で、一時期長慶寺の塔頭となっていたが、現在は静岡市小坂に移されています。
- ⑯ **濯溪寺** 山号を石龍山と称す曹洞宗の寺院で、二階堂氏や依田氏にゆかりのある寺院です。
- ⑰ **盤脚院** 曹洞宗の寺院で、室町時代末期の詩文集「梅花無尽蔵」の著者方里集九が立ち寄りました。
- ⑱ **安楽寺** 神龜5年(728年)行基によって創建されたと伝えられる天台宗の寺院で、県指定の有形文化財である鱈口が所蔵されています。

- ⑲ **大沢寺址** 今川氏「大沢寺殿」の菩提寺で、一時期長慶寺の塔頭となっていたが、戦後廃寺となりました。
- ⑳ **常楽院** 明応9年(1500年)に開創されたと伝えられ、今川氏の祈願所として手厚い保護を受けた曹洞宗の寺院です。市指定の有形文化財である木喰上人作毘沙門天像が所蔵されています。
- ㉑ **花倉城跡(市指定史跡)** 今川氏が駿遠両国の統制の拠点として花倉の地に居館を構えた際に築かれた詰の城です。花倉の乱の舞台にもなりました。

- ㉒ **今川氏館跡** 14世紀の中頃今川範氏によって徧照光寺の門前から天神前と呼ばれるあたりに築かれたと推定され、以来今川氏の駿遠両国支配の拠点のひとつとして重要な役割を果たしてきましたが、武田の駿河侵攻によって焼失したと伝えられます。
- ㉓ **松井屋敷跡** 今川氏の家臣松井宗次・助宗父子の屋敷が所在していたと考えられ、周辺に「上松井」や「下松井」などの小字名が現在に残っています。
- ㉔ **大楊屋敷跡** 大楊氏の屋敷推定地。「大柳(ホーヤギ)」の小字名が現在に残っています。
- ㉕ **左近屋敷跡** 今川氏旗下の松井左近の屋敷推定地。
- ㉖ **矢部屋敷跡** 今川範国が範氏の代に今川氏に服属した国人矢部氏の屋敷推定地で、「矢部屋敷」の小字名が現在に残っています。
- ㉗ **ウスイ坂** 中ノ谷から朝比奈方面に通じる古来からの峠道。
- ㉘ **鹿鳴渡** 花倉から瀬戸川の谷筋に通じる古来からの峠道。
- ㉙ **衣原古墳群(市指定史跡)** ならかな丘陵の先端部に築造された古墳時代後期(6世紀)の群集墳で、20基以上の存在が確認されています。中でも直径30mにもおよぶ大規模な円墳の築山古墳は、古墳群の中核的な存在となっています。
- ㉚ **トキワガキ(市指定天然記念物)** カキノキ科に属する灌木で、普通のカキが落葉するのに対してこのカキは常緑であることからこの名が付けられました。また、このカキは雌株で径1~2cmの実を結びます。四国や九州の暖かい地方で自生し、静岡県付近が北限域と考えられています。
- ㉛ **白藤の滝** 高さ約160m、幅約3mの規模で清流が流れ落ちる滝で、江戸時代に編纂された地誌「駿河記」には、「瀧の上を天狗遊と云て平なり。眺望伊勢の海山に及べり。」といった記述が見られます。



木喰上人作毘沙門天像



白藤の滝